

令和5年度 当初予算

教育委員会の主要施策について

教 育 委 員 会

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【教育総務課】		
職員費	2,010,871 (1,861,165)	<p>新① 滋賀県退職手当基金事業 45,330</p> <p>職員の退職手当の支給に要する経費の財源を安定的に確保するため、新たに基金を設ける。</p>
	国 1,619	
	使 53	
	財 16	
	⊖ 2,009,183	
高等学校建設費	1,657,644 (2,258,286)	<p>1 施設改修費 102,059</p> <p>学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、工事 3校 <ul style="list-style-type: none"> 屋根改修 大津商業、彦根東 屋根・外壁改修 彦根翔西館 ・工事 1校 <ul style="list-style-type: none"> 屋根改修 八幡商業 ・設計 2校 <ul style="list-style-type: none"> 屋根・外壁改修 堅田 ボクシング練習場整備 能登川 <p>[債務負担行為]</p> <p>期間：令和6年度</p> <p>限度額：148,066千円</p> <p>内容：老朽化が著しい能登川高等学校ボクシング練習場の整備を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(高等学校建設費)		<p>長2 長寿命化等推進事業 662,500</p> <p>施設の長寿命化や老朽化対策、ユニバーサルデザイン化のため、施設改修を行う。</p> <p>(1) 予防保全工事 274,077</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、工事 1校 <ul style="list-style-type: none"> 〔 外壁改修 長浜農業 〕 ・工事 2校 <ul style="list-style-type: none"> 〔 屋根・外壁改修 北大津、八幡 〕 ・設計 11校 <ul style="list-style-type: none"> 〔 屋根・外壁改修 堅田、瀬田工業、長浜北星、八日市、日野、伊香、安曇川、大津清陵 屋根改修 米原 外壁改修 膳所 受変電設備・ 高压引込設備修繕 守山北 〕 ・修繕工事 12校 <p>(2) 更新・改修事業 307,490</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 2校 <ul style="list-style-type: none"> 〔 屋根・外壁改修 八幡商業 屋根・外壁・ 空調設備改修 八幡工業 〕 ・設計 1校 <ul style="list-style-type: none"> 〔 屋根・外壁改修 米原 〕 <p>(3) ユニバーサルデザイン化事業 80,933</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 1校 <ul style="list-style-type: none"> 〔 エレベーター設置 河瀬 〕

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	
(高等学校建設費)		3 県立学校空調設備整備事業 空調設備整備にかかるリース料等を負担する。	429, 158
		4 県立学校ＬＥＤ照明整備事業 ＬＥＤ照明器具整備にかかるリース料を負担する。	15, 334
		5 県立学校トイレ整備事業 学校施設の学習環境の改善を図り、安全安心な教育環境の確保のため、必要なトイレ整備を行う。 ・工事 4校 〔 長浜農業、草津東、甲西、大津清陵 〕 ・設計 5校 〔 北大津、八日市南、国際情報、日野、米原 〕	447, 140
		新 6 (仮称) しがCO ₂ ネットゼロスクール検討事業 県立学校におけるCO ₂ ネットゼロの取組を推進するため、環境負荷の低減や児童生徒の環境教育等に資する学校施設のあり方について整理・検討を行う。	1, 453

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校建設費	668,677 (648,655)	1 施設改修費 174,861
国	69,295	学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。 ・設計、工事 1校
繰	9,181	〔 渡り廊下改修 北大津養護 〕
起	448,800	・工事 3校
⊖	141,401	〔 外壁改修 北大津養護、長浜養護 エレベーター改修 三雲養護 〕
		・修繕工事 2校
		〔 2 長寿命化等推進事業 212,273 〕
		施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。
		(1) 予防保全工事 67,078
		・工事 2校
		〔 屋根・外壁改修 鳥居本養護 屋根改修 八日市養護 〕
		・設計 1校
		〔 空調設備改修 北大津養護 〕
		・修繕工事 5校
		(2) 更新・改修工事 145,195
		・設計、工事 1校
		〔 受変電設備改修 聾話 〕

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	
(特別支援学校建設費)		<ul style="list-style-type: none"> ・工事 1校 <ul style="list-style-type: none"> [屋根・外壁改修 盲学校] ・設計 1校 <ul style="list-style-type: none"> [屋根・外壁改修 聾話] 	
		3 県立学校 L E D 照明整備事業	4,736
		LED照明器具整備にかかるリース料を負担する。	
		4 県立学校 トイレ整備事業	13,680
		学校施設の学習環境の改善を図り、安全安心な教育環境の確保のため、必要なトイレ整備を行う。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・設計 1校 <ul style="list-style-type: none"> [草津養護] 	
		5 県立養護学校増築事業	214,358
		児童生徒数増加に伴う教室不足解消のため、草津養護学校の校舎増築を行う。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・工事 1校 (草津養護) 	
市町教育委員会連絡調整費	30,000 (30,000) ⊖ 30,000	1 地域教育力向上支援事業 <p>町教育委員会が、地域の特性を生かした特色ある教育または地域特有の教育課題の解決に向けた取り組みを実施するため必要な経費の一部を補助する。</p>	30,000

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明												
情報教育推進費	416,415 (433,765) ⊖ 416,415	<p>1 県立学校 I C T 環境整備事業 312,102</p> <p>県立学校の教育の I C T 化を進めるため、 I C T 機器の整備や授業支援ソフトの導入、校内ネットワークの保守運用等を行う。</p>												
高等学校奨学資金貸付事業費	406,191 (424,893) 国 96,105 諸 113,593 ⊖ 196,493	<p>1 奨学資金貸付金 116,609</p> <p>経済的理由により高等学校等への修学が困難な者に対して奨学資金を貸与し、有為な人材を育成する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>自宅通学者</th><th>自宅外通学者</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨学金 (月額)</td><td>国公立 私立</td><td>18,000円 30,000円</td></tr> <tr> <td>入学資金 (一時金)</td><td>国公立 私立</td><td>50,000円 50,000円ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度) の加算あり</td></tr> <tr> <td>電子計算機購入資金</td><td></td><td>上限150,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>2 奨学のための給付金 289,582</p> <p>低所得世帯の国公立高等学校等の生徒に対して、教育費負担を軽減するため一定額を給付する。</p>		自宅通学者	自宅外通学者	奨学金 (月額)	国公立 私立	18,000円 30,000円	入学資金 (一時金)	国公立 私立	50,000円 50,000円ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度) の加算あり	電子計算機購入資金		上限150,000円
	自宅通学者	自宅外通学者												
奨学金 (月額)	国公立 私立	18,000円 30,000円												
入学資金 (一時金)	国公立 私立	50,000円 50,000円ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度) の加算あり												
電子計算機購入資金		上限150,000円												

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【教職員課】		
職員費	48,270 (42,146)	<p>新挑1 学校経営骨太モデル事業 5,400</p> <p>教頭の業務を支援するミドルリーダー層の教員に対して非常勤講師を配置することにより、校務運営の要である教頭の負担軽減と次代の管理職の育成を図る。</p> <p>使 2,873</p> <p>諸 2,700</p> <p>○ 42,697</p>
人事管理費	151,251 (185,966)	<p>教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、教職員と子どもの笑顔を増やすために、学校における働き方改革の推進に向けた取組を実施するとともに、教員として学校現場に一步踏み出せるよう支援を行い、人材の裾野拡大を図る。</p> <p>国 41,020</p> <p>使 20</p> <p>○ 110,211</p>
		<p>1 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）配置支援事業 123,060</p> <p>教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、一般事務作業等に従事する教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）を配置する市町を支援する。</p> <p>新2 教員へのファーストステップ支援事業 560</p> <p>教員免許を所持しながら他職に就いている人や長らく教職を離れている人などに教職を目指してもらえるよう、教職の魅力や現在の学校現場の状況などを説明するセミナーを開催する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明						
教職員給与費	111,095,519 (111,788,426) 国 19,519,021 使 3,381,006 財 548 諸 9,950 □ 88,184,994	<p>児童生徒一人ひとりの個性や能力に応じたきめ細かな指導による、基礎・基本の確実な定着と学力の向上、いじめ等の生徒指導課題への対応に向けた体制づくりを行うとともに、教職員の児童生徒と向き合う時間の確保による学びの保障のため、学校の人的体制を整備する。</p> <p>1 少人数学級編制の実施</p> <p>子どもたちの学ぶ環境の確立、学習意欲の向上を図り、確かな学力の向上につなげるため、小学5年生以上のすべての学年で35人学級編制を可能とする現行の制度を維持する。</p> <table> <tbody> <tr> <td>・小学校</td> <td>教員</td> <td>94人</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td>教員</td> <td>150人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 小学校専科指導の推進</p> <p>専門性を活かした授業の展開により、義務教育9年間を見通した教科指導を推進するため、小学校に英語専科教員および高学年における専科指導教員を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語専科教員の配置 57人（うち12人は非常勤） ・専科指導教員の配置 104人（うち25人は非常勤） <p>3 学校運営を支援する人員の配置</p> <p>教員の負担を軽減することにより、児童生徒と向き合う時間を確保し、学びの保障を図るため、学校運営を支援する人員を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）の配置（県立学校） 78人 <p>④ 滋賀県退職手当基金事業 1,520,331</p> <p>教職員の退職手当の支給に要する経費の財源を安定的に確保するため、新たに基金を設ける。</p>	・小学校	教員	94人	・中学校	教員	150人
・小学校	教員	94人						
・中学校	教員	150人						

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明		
(教職員給与費)		教職員定数		
		単位：人		
		5年度(A)	4年度(B)	増減(A-B)
小学校	校長教諭等	4,976	4,910	66
	養護教諭	234	234	0
	栄養教諭・ 栄養職員	53	53	0
	事務職員	267	263	4
	小計	5,530	5,460	70
中学校	校長教諭等	2,850	2,807	43
	養護教諭	110	110	0
	栄養教諭・ 栄養職員	20	20	0
	事務職員	127	126	1
	小計	3,107	3,063	44
高等学校	校長教諭等	2,012	2,019	△7
	養護教諭	57	57	0
	実習助手	109	107	2
	事務職員	148	148	0
	司書	35	35	0
	栄養職員	2	2	0
	技能労務職員	56	61	△5
小計	2,419	2,429	△10	
特別支援学校	校長教諭等	1,138	1,126	12
	養護教諭	18	18	0
	栄養教諭・ 栄養職員	10	10	0
	実習助手	34	32	2
	寄宿舎指導員	36	36	0
	事務職員	48	48	0
	技能労務職員	8	9	△1
	小計	1,292	1,279	13
	合計	12,348	12,231	117

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【高校教育課】		
教育行政企画調整費	33,106 (8,367)	1 湖西地域県立高等学校魅力化推進事業 8,400 「湖西地域県立高等学校魅力化方針」に基づく学科改編等の魅力化に必要となる備品の購入や教室の整備を実施し、湖西地域の県立高等学校の魅力化を推進する。
国	11,197	
繰	3,000	
○	18,909	挑2 県立高等学校魅力化推進事業 13,256 普通科の特色化に向けた学科改編等の研究を実施するとともに、学校間連携による魅力化のモデル的取組を実施し、「生きる力」を生徒が身に付けられる県立高等学校の土台づくりを行う。
		新3 「北の近江振興」高校魅力化推進プロジェクト事業 7,520 北部地域の高校で学ぶ生徒が地域における探究的な学び等を深めるとともに、高校生が地域の魅力や課題等を探り、課題解決策を考えることで、未来の北部振興に挑戦する人材の育成を目指す。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(教育行政企画調整費)		<p>新 4 高校生による音楽魅力発信事業 3,000</p> <p>県立高校の音楽科等の生徒が、びわ湖ホールで子どもたちに音楽の楽しさや魅力を伝える機会を設け、子どもたちが高校生と音楽を通して触れ合うことで、音楽の楽しさや将来のキャリアを考える機会を創出する。</p>
国際教育推進費	99,702 (93,006)	<p>挑 1 WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業 11,003</p> <p>国 13,833 寄 741 繰 780 諸 1,225 ○ 83,123</p> <p>高等学校と国内外の大学、企業等が協働し、大学レベルの教育の先取り履修や、高校生国際会議の開催等、高校生へ「高度な学び（アドバンスト・ラーニング）」を提供する仕組の構築や実践を通じて、イノベティブなグローバル人材を育成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(国際教育推進費)		<p>新) 2 トビタテ！留学 J A P A N しが拠点形成推進事業 1,621</p> <p>県官学によるコンソーシアムを構築し、本県の高校生に「探究活動」を伴う海外留学を支援することによって、地域にイノベーションを起こすグローバル探究リーダーを育成し、あわせて高校生の留学機運を一層高めていく。</p>
職員費	37,073 (113,744)	<p>挑) 1 WWL コンソーシアム構築支援事業 1,626</p> <p>高等学校と国内外の大学、企業等が協働し、大学レベルの教育の先取り履修や、高校生国際会議の開催等、高校生へ「高度な学び（アドバンスト・ラーニング）」を提供する仕組の構築や実践を通じて、イノベティブなグローバル人材を育成する。</p> <p>2 部活動指導員配置促進事業 5,341</p> <p>部活動指導員の専門的な指導により、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立高等学校の文化部において部活動指導員の配置を進める。</p> <p>新) 3 トビタテ！留学 J A P A N しが拠点形成推進事業 1,342</p> <p>県官学によるコンソーシアムを構築し、本県の高校生に「探究活動」を伴う海外留学を支援することによって、地域にイノベーションを起こすグローバル探究リーダーを育成し、あわせて高校生の留学機運を一層高めていく。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
高等学校教育振興費	141,695 (143,435)	① 新挑 しがアントレプレナーシップハイスクール (S E S H) 事業 5,430
国 繼 ⊖	11,303 5,025 125,367	「起業家精神教育（アントレプレナーシップ）」に取り組む。 そのために、「起業家精神教育」の土台である「キャリアプランニング」、「自己理解・自己管理能力」、「課題解決能力」の育成にも取り組む。さらに、「インターナシップ」に取り組むことで「起業家精神教育（アントレプレナーシップ）」との相乗効果を図る。
		② 新挑 しがクリエイター12プロジェクト～産業教育高校がわがまちを魅力化～ 7,126
		高等学校で学んでいる専門的な知識・技術を社会で活かすため、地域や地元企業、大学との連携が重要となっているため、自治体・産業界等を巻き込んだコンソーシアムの構築を目指し、コーディネート機能を充実させた協働の仕組みを構築する。このことにより、地域の良さを理解するとともに、地域を愛し、地域や地域の企業の振興に寄与できる人材の育成を目指す。
		③ 新挑 アグリイノベーション・ハイスクール事業 6,050
		県立長浜農業高等学校生が、農業関連団体との協働により、6次産業化を目指した経営感覚の醸成を目的として農業経営に係る見方・考え方を学ぶとともに、農産物販売現場等での実践的・体験的な学習活動を通して、安全・安心な食料の持続的な生産と供給への対応等、地域の課題解決に向け主体的に活動できる人材を育成し、地域の魅力あふれる街づくりを推進する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	
(高等学校教育振興費)		<p>挑4 マイスター・ハイスクール事業</p> <p>県立彦根工業高等学校をマイスター・ハイスクールとして指定し、地域の企業や大学の先端技術に触れたり伝統的な技術を習得したりすることで地域産業を支える人材を育成するとともに、地域の活性化に貢献することを目指す。</p>	5,885
【総合教育センター】			
講習会費	2,159 (2,029) ⊖ 2,159	<p>1 指導力向上研修</p> <p>すべての教員が「読み解く力」についての理解を深め、1人1台端末を効果的に活用した授業実践力の向上や、新学習指導要領に基づく授業改善に対応するための研修を行う。また、小学校教科担任としての専門的な指導力の向上のための研修を行う。</p>	1,398
情報教育費	26,766 (30,156) ⊖ 26,766	<p>1 情報教育推進費</p> <p>学校DX・情報化の推進や教職員のICT活用指導力の向上、また、「情報」教科担当教員の指導力向上のため、研究、オンライン型や集合型による研修、講師の派遣等を実施することにより、多様できめこまやかな学校・教職員の支援を行う。</p>	1,460

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【幼小中教育課】		
職員費	256,079 (239,742)	感1 スクールカウンセラー等活用事業 171,442 いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応の促進を目的とするスクールカウンセラーの配置を、コロナ禍で困難な状況にある子どもたちを支援するために拡充して実施する。
国	78,328	
⊖	177,751	
		感2 スクールソーシャルワーカー活用事業 53,035 いじめや不登校等の課題に対応するとともに、教職員への福祉的な視点の定着を目的とするスクールソーシャルワーカーの配置を、コロナ禍で困難な状況にある子どもたちを支援するために拡充して実施する。
		3 外国人児童生徒いきいきサポート支援事業 10,512 日本語指導が必要な外国人児童生徒等の在籍する県内の公立小・中学校に母語が話せる支援員を県で雇用し、教育相談や保護者との面談、学習支援等について学校を訪問して行うことにより、学校生活への適応や効果的な指導の充実を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
教科等指導対策費	71,767 (88,623)	挑1 「読み解く力」定着・浸透プロジェクト 4,386 各学校が「読み解く力」の視点を踏まえた「学ぶ力向上策」を着実に実施し、取組の成果と課題を検証し、改善につなげることができるよう、市町教育委員会や各学校と連携することで、「読み解く力」の普及・定着・浸透を図る。
国 繰 諸	30,507 834 23,559	
○	16,867	挑2 「学ぶ力」検証モデル事業 4,253 子ども一人ひとりの学びの状況を「滋賀県学びのステップアップ調査」により経年で把握し、県内の小中学校において進めている「学ぶ力」向上の取組を検証するとともに、効果的な取組や指導を共有し、実践することで、子ども一人ひとりの「学ぶ力」の向上を目指す。
		3 学びのステップアップ調査C B T化事業 6,635 子ども一人ひとりの「学びの伸び」を見るため、1人1台端末を活用して、「学びのステップアップC B T調査」に取り組むとともに、一人ひとりの学びの状況に応じた「個別最適な学び」の在り方について研究を行い、子どもたちの「学ぶ力」の向上を図る。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(教科等指導対策費)		<p>4 G I G Aスクール運営支援センター整備事業 46,746</p> <p>1人1台端末環境による教育活動の円滑な運用を支え、児童生徒の学びを保障するため、市町と連携してG I G Aスクール運営支援センターを設置し、より安定的な支援基盤の構築を目指す。</p>
国際教育推進費	<p>12,874 (11,132)</p> <p>国 6,269</p> <p>⊖ 6,605</p>	<p>■1 外国人児童生徒等一人ひとりの学び支援事業 4,755</p> <p>県内の多地域において多言語化している外国人児童生徒等に対して、G I G Aスクール端末等のI C Tも活用しながら母語支援、適応指導および日本語指導等を充実させ、一人ひとりの学びを保障する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【びわ湖フローティングスクール】		
活動費	44,537	学習船「うみのこ」による児童学習航海（1泊2日）102航海、特別航海（1日）4航海を実施する。
	(176,609)	
諸	3,220	1 教育活動費 4,188
○	41,317	学習船「うみのこ」による児童学習航海の教育効果を高めるため、教材教具の整備、研究・研修等を実施する。
		2 親子体験航海費 800
		学習船「うみのこ」による親子体験航海（1日）2航海を実施する。
感3 学習船「うみのこ」新型コロナウイルス感染防止対策事業		
		3,869
		安心安全な航海実施のため、船内の消毒を実施する。
新4 活動支援者乗船事業費		891
		安心安全な航海実施のため、学習航海において活動支援者の乗船モデル事業を実施する。
新5 40周年記念事業費		773
		学習船「うみのこ」就航40周年の記念事業を実施する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【特別支援教育課】		
職員費	16,513 (14,049) ④ 16,513	1 高等学校特別支援教育推進事業 15,551 特別支援教育支援員を配置し、障害のある生徒の支援を行うとともに、特別支援教育巡回指導員を配置し、高等学校における特別な教育的支援が必要な生徒への指導・支援の充実を図る。
特別支援教育振興費	59,697 (56,432) 国 7,743 ④ 51,954	障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習の困難を克服するための適切な指導と必要な支援を行う。 1 「地域で学ぶ」支援体制強化事業 24,791 「インクルーシブ教育システムの構築と新しい学校づくり」をめざし、「分教室」設置の研究や副次的な学籍制度の実施、適切な就学指導の推進、小・中学校に在籍する児童生徒への支援体制の充実を図る。 ■2 特別支援教育の視点に立った「個別最適な学び」推進事業 750 特別支援教育の視点に立った「個別最適な学び」の実現をめざし、個別の指導計画を中心に置いた教科指導の推進を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(特別支援教育振興費)		<p>3 医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業 23,985</p> <p>通学途上で医療的ケアが必要な児童生徒について、看護師が同乗する車両で送迎することにより、保護者の負担軽減を図る。</p>
特別支援学校教職員給与費	3,404 (5,186) ④ 3,404	<p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 3,404</p> <p>就労アドバイザーを配置し、企業と生徒、学校をつなぐ役割を担うことで職業教育の充実を図る。</p>
特別支援学校教育振興費	913,703 (854,872) 国 211,481 財 2,789 諸 60 ④ 699,373	<p>特別支援学校における教育振興のため、教科活動や職業教育など、各種事業を実施する。</p> <p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 2,696</p> <p>生徒の障害に応じた社会的、職業的自立を図るため、「しがしごと検定」実施や「しがしごと応援団」の運用、企業の知見による授業改善等を実施する。</p> <p>2 スクールバス感染症対策事業 149,523</p> <p>特別支援学校スクールバスを増便し、コロナウイルス感染リスク低減を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【人権教育課】		<p>人権教育推進指導事業費 10,614 (13,183)</p> <p>子どもをとりまく課題の解決に向けた事業や教職員を対象とした研修事業を実施することにより、学校教育における人権教育の一層の推進を図る。</p> <p>国 300</p> <p>新 1 生きぬく力の礎育み事業 3,259</p> <p>繩 589</p> <p>学校・園・所・関係機関、家庭および地域社会が連携し、困難な状況にある子どもを中心として、すべての子どもの生きぬく力の礎となる自尊感情を育むための実践活動を行い、その成果を県内全域に発信する。</p> <p>○ 9,725</p> <p>2 人権教育指導力育成事業 470</p> <p>若手教員の人権感覚と指導力の向上を図るとともに、人権教育推進の中核となるリーダーを育成するための講座を開催する。</p> <p>新 3 人と人が豊かにつながる学校づくり共創事業 589</p> <p>教育活動の基盤に人権教育を位置づけ、誰一人とり残さない学校づくりをめざした取組を行う。互いの多様性を認め合い、一人ひとりが主体性をもって自己実現をめざす子どもを育成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【生涯学習課】		
生涯学習推進事業費	7,561 (7,984)	<p>挑1 「学びから始まる地域づくりプロジェクト」推進事業 445</p> <p>市町が図書館等を活用して行う「学びを社会に活かす」取組を支援し、拡大を図る。また、読書ボランティアリーダー研修等により地域人材を育成する。</p> <p>挑2 読書バリアフリー推進事業 485</p> <p>「滋賀県読書バリアフリー計画」に基づき、アウトリーチ型の啓発等により、読書バリアフリーの普及・拡大を目指す。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(子どもを育む地域・家庭教育力推進事業費)		<p>3 学校を核とした地域力強化プラン事業 30,852</p> <p>(1) 地域と学校の連携・協働体制の構築 25,137 地域における学習支援や体験活動（地域学校協働本部・土曜日の教育支援・地域未来塾・放課後子ども教室）、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進に取り組む市町の事業に対して補助を行う。</p> <p>(2) 家庭教育支援 3,406 家庭教育に関する学習機会の提供や家庭教育支援体制の構築など、家庭教育を支援する市町の事業に対して補助を行う。</p> <p>(3) コミュニティ・スクール推進事業 2,047 コミュニティ・スクールの立ち上げを支援するCSアドバイザーの派遣や研修の実施等により、コミュニティ・スクールの導入を推進する。</p>
子ども読書活動推進事業費	1,114 (1,382) 繰 213 諸 50 ○ 851	<p>1 子ども読書活動推進事業 901 「第4次滋賀県子ども読書活動推進計画」の成果と課題を踏まえ第5次推進計画を策定する。また、子どもの読書に関する講座の開催や高校生おすすめ本の募集等により、子どもの読書活動を推進していく。</p> <p>新 2 ネットワークを活かした「こども としょかん」検討事業 213 すべての子どもたちが、置かれた環境に関わらず読書を通じて学ぶ喜び、生きる力を持つことができるよう、滋賀ならではの「子ども としょかん」のあり方を検討する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【県立図書館】		<p>図書館協力事業費 9,718 (4,278)</p> <p>　　繰　　5,125</p> <p>　　⊖　　4,593</p> <p>県立図書館の基本的任務として、県内の公共図書館への支援を行い、良質な図書館サービスをあらゆる県民へ提供していく。</p> <p>新1 生きる力を育む「こども としょかん」事業 5,125</p> <p>　　県内の公共図書館等と連携し、滋賀ならではの「こども としょかん」の在り方の検討や、すべてのこどもへ読書支援を行うための新たな事業の試行を行う。</p>
図書資料整備費	58,871 (62,578)	<p>図書資料の収集・整備に努め、県民の資料情報センターとしての役割を果たしていく。</p> <p>挑1 読書バリアフリーのための資料整備事業 800</p> <p>　　一般的な活字の図書を読むことが難しい人向けた資料の整備を行い、読書活動を支援する。</p> <p>　　⊖　　58,271</p> <p>2 図書資料等購入事業 56,688</p> <p>　　県全体の利用を考慮した資料整備を行い、公共図書館等のネットワークを通じて全県民に提供する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【保健体育課】		
職員費	20,082 (17,380)	<p>1 部活動指導員配置促進事業 14,497</p> <p>部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立学校における部活動指導員の配置を進める。</p> <p>国 224</p> <p>諸 2,620</p> <p>○ 17,238</p> <p>新 2 部活動の地域移行推進支援事業 2,620</p> <p>コーディネーターの配置によって、市町等と連携して、地域の実情に応じた中学校における休日の部活動の地域移行を推進する。</p>
学校保健安全指導費	171,872 (168,977)	児童生徒が健康で安全な生活を送ることができるよう、県立学校の児童生徒の健康管理や健康課題に対する指導を行うとともに、安全教育・防災教育を推進する。
	国 7,727	1 学校安全体制整備推進事業 4,536
	繩 387	スクールガード（学校安全ボランティア）の育成をはじめ、地域ぐるみで子どもたちを見守る体制整備を推進する市町の事業に対して補助を行う。
	諸 56,500	
	○ 107,258	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
学校体育指導費	99,560 (83,278)	児童生徒の体力向上に努めるとともに心身の健全な発達を促し、生涯にわたって運動やスポーツを主体的に実践していくための基礎を培う学校体育の充実を図る。
国	14,562	1 子どもの体力向上推進事業 1,714
繩	986	児童生徒が、運動やスポーツに興味関心を持って進んで取り組めるよう、教員の資質向上を目指し、幼小中高の各校園種において実践授業研究等を進める。
諸	16,341	
○	67,671	2 部活動指導員配置促進事業 24,015
		部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、部活動指導員の配置を進める市町に対し補助を行う。
		新 3 部活動の地域移行推進支援事業 16,341
		国の委託事業として、関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備、指導者の確保等について、市町への再委託等により実証事業を実施する。